

2024年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月13日

上場会社名 SFPホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3198 URL https://www.sfpdining.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 誠  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 坂本 聡 (TEL) 044(750)7154  
 四半期報告書提出予定日 2023年10月13日 配当支払開始予定日 2023年11月10日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第2四半期の連結業績(2023年3月1日~2023年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第2四半期	14,286	41.0	1,009	—	1,109	△10.2	652	△18.6
2023年2月期第2四半期	10,129	204.5	△948	—	1,236	9.8	801	△10.2

(注) 包括利益 2024年2月期第2四半期 639百万円(△22.2%) 2023年2月期第2四半期 822百万円(△7.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第2四半期	25.30	—
2023年2月期第2四半期	31.09	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第2四半期	17,798	12,921	72.6
2023年2月期	17,574	12,540	71.4

(参考) 自己資本 2024年2月期第2四半期 12,921百万円 2023年2月期 12,540百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2024年2月期	—	11.00			
2024年2月期(予想)			—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年2月期の連結業績予想(2023年3月1日~2024年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	22.2	1,700	—	1,900	20.0	1,200	118.3	49.20

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注2) 当社は2023年7月20日開催の取締役会における決議に基づき、2023年9月12日に自己株式を取得しました。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。詳細は添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(重要な後発事象)」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年2月期2Q	25,788,689株	2023年2月期	25,788,689株
② 期末自己株式数	2024年2月期2Q	385株	2023年2月期	305株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年2月期2Q	25,788,336株	2023年2月期2Q	25,788,384株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結損益計算書関係)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類感染症へ移行されたことに伴い、経済活動の正常化が進み、水際対策の緩和によるインバウンド需要の回復も消費の回復を後押しし、景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、エネルギー価格・原材料価格の高騰による物価上昇などの影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、コロナの5類移行を受けて回復基調となり、売上はコロナ前を上回り堅調に推移しております。当社が主に展開する居酒屋業態では、人流回復やインバウンド客の増加により昨年比では売上を大きく伸ばしているものの、コロナ前との比較では深夜帯や二次会需要の低迷により厳しい状況が続いております。

このような状況の中で当社グループは、引き続き固定費の増加抑制に努めるとともに、食材価格の高騰を踏まえたメニュー改定や臨機応変な営業時間の見直し、人材採用の積極化など収益性の改善に向けた取組みを推し進めてまいりました。また、出店戦略においては、「ネオ大衆酒場」として小型かつ低投資の業態の開発・出店を継続するとともに、地方都市での出店にも注力しております。

鳥良事業部門においては、「鳥良商店」を1店舗退店し、当第2四半期連結会計期間末現在の店舗数は36店舗となり、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,580百万円（前年同期比37.2%増）となりました。

磯丸事業部門においては、「磯丸水産」を1店舗出店いたしました。一方で、「磯丸水産」を3店舗退店し、当第2四半期連結会計期間末現在の店舗数は直営102店舗、フランチャイズ15店舗となり、当第2四半期連結累計期間の売上高は8,642百万円（前年同期比40.2%増）となりました。

その他部門においては、「五の五」を2店舗出店したほか、「浜焼ドラゴン」1店舗を「五の五」へ業態転換し、当第2四半期連結会計期間末現在の店舗数は29店舗となり、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,042百万円（前年同期比48.8%増）となりました。

フードアライアンスメンバー（連結子会社）においては、株式会社ジョー・スマイルが「前川珈琲レストラン」1店舗を「光の森珈琲」へ業態転換し、「平陽珍」を1店舗退店いたしました。また、株式会社クルークダイニングが「磯丸水産」及び「抹茶館」を各1店舗出店したほか、「からあげセンター」を2店舗（うち、1店舗はフランチャイズ）退店いたしました。その結果、当第2四半期連結会計期間末現在の店舗数は株式会社ジョー・スマイルが12店舗、株式会社クルークダイニングが14店舗となり、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,020百万円（前年同期比43.3%増）となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間において、店舗固定資産の減損損失170百万円を計上しております。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の総店舗数は、直営193店舗、フランチャイズ15店舗となり、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は14,286百万円（前年同期比41.0%増）、営業利益は1,009百万円（前年同期は営業損失948百万円）、経常利益は1,109百万円（前年同期比10.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は652百万円（前年同期比18.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末に比べ224百万円増加し、17,798百万円となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ209百万円増加し、10,594百万円となりました。これは主に、現金及び預金が166百万円、売掛金が107百万円増加したことによるものです。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ14百万円増加し、7,203百万円となりました。これは主に、有形固定資産が28百万円増加したことによるものです。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ23百万円増加し、3,708百万円となりました。これは主に、買掛金が124百万円、未払法人税等が117百万円増加し、その他流動負債が214百万円減少したことによるものです。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ180百万円減少し、1,168百万円となりました。これは主に、長期借入金が182百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ381百万円増加し、12,921百万円となりました。これは主に、利益剰余金が394百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期の業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間における業績等を鑑みて、2023年4月14日に発表いたしました「2023年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載しております通り業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日開示いたしました「通期連結業績予想の修正(上方修正)、剰余金の配当(中間・増配)及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,252,562	9,418,877
売掛金	506,981	613,998
原材料及び貯蔵品	126,526	115,911
関係会社短期貸付金	20,000	—
その他	479,301	446,189
流動資産合計	10,385,372	10,594,977
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,915,372	7,803,372
減価償却累計額	△4,365,632	△4,433,691
建物及び構築物（純額）	3,549,740	3,369,681
土地	11,570	11,570
建設仮勘定	5,986	12,743
その他	2,195,451	1,934,439
減価償却累計額	△2,024,598	△1,561,325
その他（純額）	170,852	373,113
有形固定資産合計	3,738,150	3,767,108
無形固定資産		
のれん	313,699	280,874
その他	11,502	10,662
無形固定資産合計	325,201	291,537
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,840,106	2,872,338
その他	285,811	272,746
投資その他の資産合計	3,125,918	3,145,085
固定資産合計	7,189,270	7,203,731
資産合計	17,574,643	17,798,709

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	685,435	810,162
短期借入金	205,000	205,000
1年内償還予定の社債	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	120,480	130,640
未払法人税等	145,869	262,873
賞与引当金	173,696	208,501
株主優待引当金	112,368	103,513
店舗閉鎖損失引当金	23,767	—
資産除去債務	19,200	2,783
その他	2,149,766	1,935,367
流動負債合計	3,685,584	3,708,841
固定負債		
長期借入金	243,280	60,860
退職給付に係る負債	320,728	324,524
資産除去債務	685,593	697,903
その他	99,276	84,735
固定負債合計	1,348,877	1,168,023
負債合計	5,034,461	4,876,864
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	49,340	49,340
資本剰余金	6,396,159	6,396,159
利益剰余金	6,069,493	6,464,169
自己株式	△519	△677
株主資本合計	12,514,473	12,908,990
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	25,707	12,853
その他の包括利益累計額合計	25,707	12,853
純資産合計	12,540,181	12,921,844
負債純資産合計	17,574,643	17,798,709

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年3月1日 至2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年8月31日)
売上高	10,129,058	14,286,727
売上原価	2,973,458	4,152,150
売上総利益	7,155,600	10,134,576
販売費及び一般管理費	8,104,124	9,125,033
営業利益又は営業損失(△)	△948,524	1,009,543
営業外収益		
協賛金収入	112,517	115,771
助成金収入	※ 2,052,946	※ 315
持分法による投資利益	4,724	1,419
その他	22,052	7,447
営業外収益合計	2,192,241	124,953
営業外費用		
支払利息	2,835	933
支払手数料	—	20,597
その他	4,654	3,345
営業外費用合計	7,489	24,877
経常利益	1,236,227	1,109,619
特別利益		
受取補償金	22,000	—
店舗閉鎖損失引当金戻入額	7,670	12,909
特別利益合計	29,670	12,909
特別損失		
固定資産除却損	1,112	23,415
減損損失	153,847	170,960
店舗閉鎖損失	6,850	—
店舗閉鎖損失引当金繰入額	23,315	—
特別損失合計	185,125	194,375
税金等調整前四半期純利益	1,080,771	928,153
法人税、住民税及び事業税	166,207	262,874
法人税等調整額	112,693	12,719
法人税等合計	278,901	275,594
四半期純利益	801,870	652,559
親会社株主に帰属する四半期純利益	801,870	652,559



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年3月1日 至2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年8月31日)
四半期純利益	801,870	652,559
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	20,894	△12,853
その他の包括利益合計	20,894	△12,853
四半期包括利益	822,765	639,705
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	822,765	639,705
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,080,771	928,153
減価償却費	309,116	291,871
減損損失	153,847	170,960
のれん償却額	161,082	32,824
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10,490	34,805
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	△20,257	△8,855
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	△26,871	△23,767
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	45,561	△15,708
支払利息	2,835	933
売上債権の増減額 (△は増加)	△318,248	△107,017
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△37,533	10,615
仕入債務の増減額 (△は減少)	461,769	124,727
その他	1,064,930	△348,318
小計	2,866,511	1,091,224
利息及び配当金の受取額	1,979	24
利息の支払額	△2,802	△936
法人税等の支払額	△40,217	△145,870
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,825,471	944,442
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△54,912	△282,840
資産除去債務の履行による支出	△32,472	△16,275
定期預金の預入による支出	△21,000	△6,000
定期預金の払戻による収入	15,000	—
貸付金の回収による収入	—	20,000
敷金及び保証金の差入による支出	△19,948	△80,033
敷金及び保証金の回収による収入	77,812	43,071
その他	△4,938	△32,063
投資活動によるキャッシュ・フロー	△40,458	△354,140
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△83,236	△172,260
自己株式の取得による支出	—	△158
配当金の支払額	△257,442	△257,568
財務活動によるキャッシュ・フロー	△340,678	△429,987
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,444,333	160,314
現金及び現金同等物の期首残高	5,751,130	9,214,561
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,195,463	9,374,876

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※ 助成金収入の内容は、新型コロナウイルス感染症に係る雇用調整助成金及び時短協力金等です。

(セグメント情報等)

当社グループは、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(重要な自己株式の取得)

当社は、株主への利益還元強化及び資本効率の更なる向上並びにプライム市場区分の「流通株式比率」の上場維持基準(35%以上)を充足させることを目的として、2023年7月20日、会社法(平成17年法律第86号。その後の改正を含みます。以下「会社法」といいます。)第370条及び当社定款の規定に基づく取締役会の決議に替わる書面決議により、会社法第459条第1項の規定による当社の定款の定めに基づき、自己株式の取得及びその具体的な取得方法として自己株式の公開買付け(以下、「本公開買付け」)を行うことを決定し、本公開買付けに基づき、2023年8月21日をもって本公開買付けを終了し、2023年9月12日付で自己株式を取得しました。

なお、その内容は以下のとおりです。

自己株式の取得の内容

- (1) 取得した株式の種類 : 普通株式
- (2) 取得した株式の総数 : 3,000,000 株
- (3) 取得価額の総額 : 5,940,000千円
- (4) 取得した期間 : 2023年7月21日から2023年8月21日まで
- (5) 取得方法 : 公開買付けの方法による
- (6) 決済の開始日 : 2023年9月12日